

「第４３回在日朝鮮学生美術展」出雲展 開催にあたって

２０１４年１２月２０日

「第４３回在日朝鮮学生美術展」出雲展実行委員会

世話人代表 渡部通恵

世 話 人 古川輝雄 新宮晴真 堀内正登

高嶋敏展 梁 成烈

この美術展は、朝鮮（民族）学校で学ぶ幼稚班（幼稚園）から高級部（高校）の子どもたちの美術作品の展示を通して、民族学校教育の一端を広く理解してもらおうと、「在日朝鮮学生美術展覧会実行委員会」が全国各地で開催してきました。

朝鮮（民族）学校がある都道府県では、過去 42 回にわたり全国巡回方式で開催されてきました。朝鮮（民族）学校がない鳥取県においても、2009 年の第 37 回から 5 回開催されています。

島根県では、前回の第 42 回に松江市で開催されました。松江市には、1975 年に法人認可された山陰朝鮮初中級学校がありました。しかし、1999 年に岡山县倉敷市の岡山朝鮮初中級学校に統合されました。島根県や鳥取県に住む在日朝鮮人（在日コリアン）の子どもたちは、岡山県で寄宿舎生活をしながら学んでいます。

現在、学校がない山陰地方において、朝鮮（民族）学校の取り組みを知ることは、外国人問題とりわけ在日コリアンへのさらなる理解と関心を深める有意義な機会となります。

この展覧会では、全国の朝鮮（民族）学校で学ぶ子どもたちのいきいきとした姿が感じられ、また、多くの在日コリアンの思いや願いを知ることができるでしょう。

松江市での学美展に初めてかかわった私たちは、幼児から高校生までの作品を、一同に鑑賞することによって、人類としての人が、一人の人間として成長していく様を目の当たりにし、大変感動いたしました。芸術を通しての文化交流は、多文化共生社会実現への重要な足がかりになることでしょう。

私たちは、開催に向けて、地元島根県の市民や団体に呼びかけ、また、鳥取県の市民や団体と共に開催実行委員会を結成し、準備を進めてきました。

その中で、特に開催趣旨にご理解をいただいた山陰両県の行政機関、教育機関、マスコミ各社、人権・文化団体など 83 団体に、後援団体としてご支援をいただいたことについて、深く感謝申し上げます。さらに、ビッグハート出雲というすばらしい会場で開催させていただけることに深く感謝いたします。

この美術展が、出雲市及び島根県民の「国際文化交流」の一助になることを実行委員一同願っております。

「第４３回在日朝鮮学生美術展」出雲展によせて

朴 一 南（在日朝鮮学生美術展 中央審査委員長）

今回、７回目となる山陰地方での在日朝鮮学生美術展（以下学美展）の開催は、ウリハッキョ（朝鮮学校）の無い状況の中、学美展と出会った鳥取県の小学校教諭の熱い思いとそれに賛同し協力を惜しまなかった実行委員会有志の皆様方によって始まりました。

そして今や学美展を応援して下さる有志の輪は島根県へと広がり、昨年の山陰朝鮮初中級学校があった松江展に続き、今年は遙か悠久のかなたから朝鮮半島と深い関係が脈々と息づくこの出雲での開催を迎える事になり大変意義深く思います。

松江と出雲での開催は学美展に携わる全員の願いでもありました。

出雲展開催にあたりご尽力頂きました実行委員会の方々と学美展を応援して下さる鳥取、島根両県の多くの方々の暖かいご尽力とご声援に心より感謝申し上げます。

学美展は、高校無償化問題や朝鮮学校への補助金カット、耐え難いヘイトスピーチなどが示すように在日朝鮮人を取り巻く環境が益々厳しい中でも、それに屈する事なくたくましく育っている姿を、作品を通して垣間見る事ができると確信しております。

素朴で明るく時にはユーモア溢れる初級部（小学）の作品から、力強い造形力で迫る高級部（高校生）のクラブ作品まで、日本全国のウリハッキョに通う幼稚園児から高校生たちの表現豊かな作品群で埋め尽くされ、北海道から九州まで日本全国 10 箇所で開催されています。

決して上手く描こうとも、描かそうともせず、言いたいことや表したい事を枠からはみ出るのも気にせず元気良く表現することを“よし”とする学美展のあり方は、大きな特徴でもあります。

何処までも素朴でクリアな子供たちの作品は見る人の心に直接語りかけてきます。

平面（絵画）、立体（工作、彫塑、紙や木、鉄による立体作品、インスタレーション）、動画、アニメーション、写真、ゲームソフト、時には音楽（作曲）等 表現手段が多彩なのも学美展の特徴です。

また、図工、美術授業での作品と中学、高校の美術クラブ生の作品と一緒に展示する事により、心の成長を示す表現の発育段階を一同に鑑賞できるのも特徴の一つです。

今回、全国のウリハッキョから寄せられた 12,123 点の中から初級部（小学）中級部（中学）高級部（高校）の授業作品から選ばれた優秀賞と中、高級部美術部生の作品から選ばれた入賞作品を合わせ約 600 点の巡回作品、それに兵庫県下の幼稚園児の選抜作品がこの出雲展に展示されます。

全国のウリハッキョハッセン（朝鮮学校生徒）たち一人一人の心が紡ぎだした感性豊かな作品世界に是非触れて頂きたいとここにご案内申し上げます。

在日朝鮮学生美術展 出品統計

回数	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回
年度	1970年	1971年	1972年	1973年	1975年	1977年	1978年	1979年	1980年
応募	1,153	620	1,564	1,546	1,547	1,039	1,680	2,218	3,100
入選	171	119	269	308	305	335	442	368	540
入賞	59	32	74	72	68	59	87	63	97

回数	第10回	第11回	第12回	第13回	第14回	第15回	第16回	第17回	第18回
年度	1981年	1982年	1983年	1984年	1985年	1986年	1987年	1988年	1989年
応募	5,789	5,789	4,183	5,935	6,598	7,168	8,069	6,762	6,127
入選	478	494	546	454	648	813	673	552	501
入賞	81	84	98	94	131	144	124	104	111

回数	第19回	第20回	第21回	第22回	第23回	第24回	第25回	第26回	第27回
年度	1990年	1991年	1992年	1993年	1994年	1995年	1996年	1997年	1998年
応募	6,758	6,960	7,615	8,098	8,115	7,579	8,486	8,698	9,489
入選	557	593	692	745	774	862	1,015	992	1,103
入賞	106	102	113	145	115	158	195	209	260

回数	第28回	第29回	第30回	第31回	第32回	第33回	第34回	第35回	第36回
年度	1999年	2000年	2001年	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年
応募	8,581	9,235	8,844	9,249	10,507	9,869	9,501	11,177	12,067
入選	1,254	1,643	2,605	1,645	3,218	3,051	2,925	3,302	3,698
入賞	215	239	276	241	310	305	407	376	605

回数	第37回	第38回	第39回	第40回	第41回	第42回	第43回	第44回	第45回
年度	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年		
応募	12,930	12,697	12, 860	12, 314	12,799	12,652	12,151		
入選	4,103	3,952	4, 324	4, 886	4, 375	4,080	4,196		
入賞	752	763	750	634	729	803	828		

2014학년도 제43회 재일조선학생미술전람회

第43回在日朝鮮学生美術展

The Art Exhibition of Korean students in Japan



出雲展

ビッグハート出雲

出雲市駅南町1丁目5番地／☎0853-20-2888／JR出雲駅南口より徒歩1分
駐車場有り／問い合わせ☎090-3638-5438 山陰地区実行委員会事務局 森

’14年12月20日(土)-12月23日(火)

開催時間 AM10:00～PM6:00(最終日PM5:00まで)

■20日／午前10時30分より開会セレモニー・午前11時より展示作品解説

■主催／在日朝鮮学生美術展覧会実行委員会・山陰地区実行委員会

■後援／鳥根県・鳥取県・出雲市・雲南市・大田市・江津市・浜田市・益田市・松江市・安来市・飯南町・邑南町・隠岐の島町・奥出雲町・津和野町・美郷町・吉賀町・境港市・米子市・鳥根県教育委員会
出雲市教育委員会・雲南市教育委員会・大田市教育委員会・江津市教育委員会・浜田市教育委員会・松江市教育委員会・安来市教育委員会・海士町教育委員会
飯南町教育委員会・邑南町教育委員会・隠岐の島町教育委員会・奥出雲町教育委員会・川本町教育委員会・津和野町教育委員会・吉賀町教育委員会・境港市教育委員会・米子市教育委員会
公益財団法人しまね文化振興財団・国立大学法人鳥根大学・鳥根県歴史館連絡協議会・公益財団法人しまね国際センター・鳥根県人権教育研究協議会・一般財団法人人間自然科学研究所
鳥根県高等学校文化連盟・フォーラム平和・人権・環境しまね・部落解放同盟鳥根県連合会・在日朝鮮人総聯合会鳥根県本部・鳥根県教職員組合・鳥根県高等学校教職員組合(旧教祖島根「STU」)
鳥根県学校事務職員労働組合・公益社団法人鳥取県人権文化センター・公益財団法人鳥取県国際交流財団・在日本朝鮮人総聯合会鳥取県本部・鳥取県在日外国人教育研究会連絡会・部落解放同盟鳥取県連合会
特定非営利活動法人多文化共生と人権文化・鳥取県人権教育推進協議会・SIFN山陰国際交流連絡会・鳥取県教職員組合・鳥取県高等学校教職員組合・連合島根・あと一秒、の会・人権バッチギの会 松江
朝日新聞松江総局・出雲ケーブルビジョン・NHK松江放送局・エフエム山陰・共同通信社松江支局・山陰ケーブルビジョン・山陰中央新報社・山陰中央テレビ・鳥根日日新聞社・新日本海新聞社中国新聞社・テレビ朝日松江支局
中海テレビ放送・日本海テレビ・BSS山陰放送・毎日新聞松江支局・やすぎどじょこテレビ・読売新聞松江支局・学生會等・鳥取県まわり民衆組合・山陰県民会・山陰県民会・山陰県民会・山陰県民会・山陰県民会

● 学生美術展公式ホームページ／<http://gakubi.jimdo.com/>

※第42回在日朝鮮学生美術展 入賞作品より

